

宇宙赤外線背景放射プロジェクト



観測ロケットや探査機による宇宙赤外線背景放射(CIB)の観測研究

共同研究機関： 関西学院大, 東京都市大, 九州工業大, ISAS, RIT, Caltech, KASI, ASIAA 他

<http://sci-tech.ksc.kwansei.ac.jp/~matsuura/research/>

CIBER-2 (NASA観測ロケット)

- ◇ 可視近赤外 ($0.5\text{-}2\ \mu\text{m}$) におけるCIBの起源をゆらぎとスペクトルから解明
- 打上げ前感度校正を現地メンバーとの協働でリモート実施 (本年会講演 V207a 橋本ほか, V209b 野田ほか)
- 2021年6月7日 0:25 (US MDT) 第1回打上げ成功! (本年会講演 V206a 松浦ほか)
- 現在, 地上およびフライトデータ解析による装置の動作状態の評価, 観測装置の状態確認@RIT
- 今後, 再感度校正, 初期科学成果, 第2回打上げ(2022年冬期)へ向け観測装置の改修・改良の実施

EXZIT / 惑星間宇宙望遠鏡 (IPST - InterPlanetary Space Telescope)

◇ 惑星間空間を航行する宇宙機搭載の赤外望遠鏡により黄道光の影響なく究極精度でCIBを観測

2021年度 ISAS中型計画に不採択のOKEANOSの研究グループは解散

今後 IPST / ソーラー(電力)セイルの検討と開発を実施, EXZITの開発は継続

- IPST計画を学術会議MP2023のGOPIRA推薦候補として提案
- EXZIT用AIミラー切削・研磨サンプル試験 (本年会講演 V210b 橋本ほか)
- はやぶさ2搭載カメラにより $R > 1\ \text{au}$ での黄道光観測を実施
- DESTINY+, MMX等による深宇宙からの黄道光・可視背景放射の観測検討
- 超小型・小型のソーラーセイル宇宙機の検討

